

『全国小学生ABCバドミントン大会』 平成26年12月

1. 競技方法 各種目別に3～4名によるリーグ戦を行った後、上位(1・2位)・下位(3・4位)トーナメント戦を行う。なお、3位決定戦は行わない。

2. 組合せの方法

- (1) 予選リーグは、各ブロック3～4名とし同一地区の選手が入らないように編成する。
- (2) 決勝(上位)トーナメント表の作成にあたっては、シード位置にブロック1位を、残りの位置にブロック2位を配置する。
下位トーナメントについても同じ方法により作成する。
- (3) トーナメント表の第1～8シードに位置するブロックに、下記【シード順位項目】に該当する選手を順次シードする。
- (4) (3)により第8シードに満たない場合は、まだシードされていない地区から抽選で都道府県を選出する。最大16シードまで考慮する。
- (5) シードされなかった残りの選手については抽選とする。
- (6) 推薦により同一都道府県の選手が複数の場合は二分割内に入らないようにする。
- (7) 前年度大会初回戦との同一選手の対戦を避ける。

【第1～16シードの順位項目】

* 下記順位項目の複数に該当する場合は上位項目を採用する。

Aグループ：①前年度「全小大会」シングルス5年生以下の部 1～5位

* 前年度大会準決勝・準々決勝との同一対戦を避ける。

②前年度「ABC大会」Aグループ 1～5位

③前年度「全小大会」シングルス5年生以下の部 9位

Bグループ：①前年度「全小大会」シングルス4年生以下の部 1～5位

* 前年度大会準決勝・準々決勝との同一対戦を避ける。

②前年度「ABC大会」Bグループ 1～5位

③前々年度「ABC大会」Cグループ 1～5位

Cグループ：①前年度「ABC大会」Cグループ 1～5位

②前年度「ABC大会」Cグループ 1～5位(県実績継承)

* その他、強化部の意見も考慮する。